ソリューション概要

最新のインフラストラクチャ、最新の保護: 次世代のサーバーセキュリティ

シリコンレベルから整備されたインフラストラクチャで、安全な未来を築く

組織がイノベーションと成長を目指しているように、脅威の状況も常に進化しています。HPE iLO 7を搭載したHPE ProLiant Compute Gen12サーバーは、進化するリスクに先回りして対処し、お客様が重要な業務に集中できるように支援します。

老朽化したインフラストラクチャのリスク

従来のインフラストラクチャでは見逃される可能性のあるサイレントギャップ:

- **アップデート間のファームウェアのずれ**
- **検証されていないサードパーティ製コンポーネント**
- **シリコンレベルでのルートキットの挙動**
- **オフラインでの構成変更**
- **ダウンタイム中の認証情報の改ざん**

HPE iLO 7を搭載したHPE ProLiant Compute Gen12は、OSがオフラインの場合でも、アウトオブバンドの可視性によってこれらのギャップを埋めることができます。

最新のサーバーセキュリティの必要性

今日の脅威の状況は、より巧妙になっています。こうした脅威は予期せぬ方向から現れる可能性があり、見抜きにくい戦術を用いているため、阻止はさらに困難です。攻撃はファームウェアやサプライチェーンを標的にするケースが増えています。安全なインフラストラクチャには、コンプライアンスの要件と運用の複雑さに対応しながら、ライフサイクルのあらゆる瞬間にすべての階層を保護することが求められます。

しかし、ファイアウォールやエンドポイントツールなどの従来の防御策は、OSが起動する前やサーバーがアイドル状態のときに起きる事象に対処するようには設計されていません。また、パッチ適用、更新、構成管理などの手動のセキュリティプロセスでは、現代の運用のスピードと規模に対応し続けることがますます非現実的になっています。

その結果、複数世代にわたるハイブリッドな環境で、密かにギャップが拡大しています。

IT意思決定者は、さまざまな疑問に直面します。たとえば、常に目に見えるとは限らないものをどのように保護するのか、コンプライアンス違反による長期的なコストはどの程度になるのか、新たなリスクや負担を増やさずにインフラストラクチャをモダナイズするにはどうすればよいのか、といったことを考える必要があります。

最初のステップは、階層化されたセキュリティから組み込み型保護への移行です。組み込み型保護は、プラットフォームに組み込まれた保護で、将来の脅威にも対応でき、初日から機能します。

あらゆる階層でセキュリティ保護を実現するプラットフォームにより、制御を強化

サイト、ワークロード、展開モデルを横断して環境が拡大するにつれて、インフラストラクチャのセキュリティの維持が難しくなります。サーバーセキュリティにおけるHPEのリーダーシップは、Silicon Root of Trustからセキュアブート、ライフサイクル全体の保護に至るまで、数十年にわたるイノベーションの上に築かれています。

プラットフォーム保護を拡張する高度な機能:

- **Secure Enclaveアーキテクチャーによる暗号化キーの分離**
- **リアルタイムダッシュボードによる脅威検出**
- **構成ロックとTLSのみを用いた暗号化**
- **マシン固有のファームウェア検証**
- **サーバーの電源がオフでも機能するセキュリティ**

これらの機能は、OSが起動する前から保護を開始する組み込み型インテリジェンスを提供します。

HPE ProLiant Compute Gen12により、その基盤がさらに強化されます。この進化をさらに進めるものがHPE iLO 7であり、脅威の早期検出、ポリシーの一貫した適用、問題発生時の迅速な対応を可能にする強力な組み込み型ツールをITチームに提供します。

HPEは、スタックの上にセキュリティを重ねるのではなく、あらゆるレベルでセキュリティを統合します。HPE iLO 7は独自の分離されたシリコン上で動作し、ホストOSがダウンしているときでもアクティブな状態を維持します。これにより、チームは、サーバーの健全性、整合性、およびエクスポージャーに関する継続的なインサイトを得ることができます。

新しいSecure Enclaveアーキテクチャーは、認証情報を安全に保管し、改ざんを防止します。一方、リアルタイムダッシュボード、マシン固有のファームウェア更新、構成ロックにより、大規模でも安全な運用を維持しやすくなります。

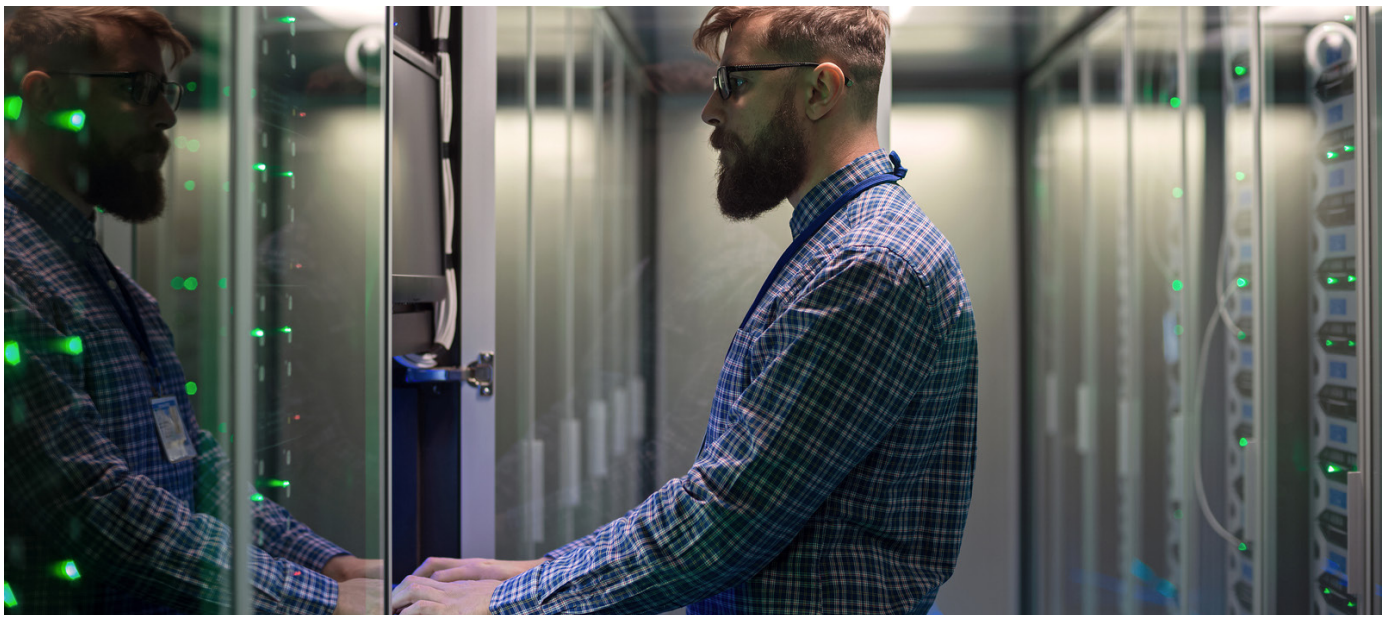
ハードウェア、ファームウェア、管理機能を耐障害性に優れた1つのプラットフォームに統合することで、お客様は、組み込み型セキュリティと初日からのサポートを前提に、安心してモダナイズできます。

強力な保護へのシンプルな道筋

インフラストラクチャのアップグレードには多くの場合、中断、不整合、管理オーバーヘッドに関する懸念が伴います。しかし、HPE iLO 7は、その移行作業の負担を軽減するように設計されており、混在環境全体で安全な運用を容易に維持できます。

HPE iLO 7は、リアルタイムダッシュボード、マシン固有のファームウェア検証、認証情報の集中管理機能を備えているため、環境の急速な拡大に関係なく、ITチームは、ポリシーの適用と脅威の可視化に対する自信を深めることができます。

新しいサーバーを追加する場合でも、段階的に更新する場合でも、HPE iLO 7は、より詳細な可視性と厳密な制御で、セキュリティの維持および強化を支援します。



セキュリティに対するアプローチを防御から攻撃へと変革します。HPE iLO 7を搭載したHPE ProLiant Compute Gen12サーバーは、リスクの軽減、運用の効率化、コンプライアンスのサポートを実現するプラットフォームレベルの保護を提供し、お客様が次に取り組むべき業務に集中できるように支援します。

詳細はこちら

HPE.com/iLO

HPE.com/ProLiant

HPE.comにアクセス

今すぐチャット

a00148191JPN

HEWLETT PACKARD ENTERPRISE

hpe.com